

スマート農林水産業セミナー (京都フードテック研究連絡会議 令和6年度 第2回セミナー) 開催報告

京都フードテック研究連絡会議では、「ロボティクス×農林水産業」をテーマに新たな共同研究のクラスターづくりを目的として、最新の研究や事例を紹介するセミナーを開催しました。

- 1 日時 令和6年10月4日(金) 10:00~11:20
- 2 場所 けいはんなオープンイノベーションセンター
(京都フードテックエキスポ 2024 併催)
- 3 内容
 - (1) 説明 「今年度の京都フードテック研究連絡会議の取組みについて」
京都府農林水産技術センター長 蘆田哲也
 - (2) 基調講演
「立命館大学ロボティクス研究センターにおけるフィールドロボット研究紹介立命館大学ロボティクス研究センター長 教授 平井慎一様
 - (3) 話題提供
 - ① 「いちご収穫ロボット「ロボつみ®」の現状と近未来」
株式会社アイナックシステム 企画開発室 田志宗一郎様
 - ② 「京都府が目指す現場フィット型 スマート農林水産技術とは？」
～京都府の生産現場におけるニーズについて語る～
農林水産技術センター農林センター所長 松本静治
 - (4) 名刺交換会 (セミナー会場および交流スペース)
- 4 参加者数 計66名 (うち、企業29名 大学12名)
- 5 アンケート結果 (主なコメント抜粋)
「直接研究につながるというよりは広い視野を持てた (情報収集できた。)」
「京都府の農業において、ロボット技術がどう活用されているかなどの実例を知ることができた。」
「すべての分野において今後連携のきっかけを探っている。」 など。

【イベントの様子】



平井教授 基調講演



田志様 話題提供



松本所長 話題提供



名刺交換会の様子